



月号



ほけんだより



発行日 / 令和3年8月31日

外に出ればまだまだ汗ばむ季節ですが、朝晩は、涼しくなり、過ごしやすくなってきました。夏の疲れが出やすい時期ですので、たっぷり睡眠を取るなどして、体調を崩さないようにしましょう。

<8月の感染症のお知らせ>
RSウイルス 1名


<お知らせ>

1. PCR検査対象となった場合について

同居ご家族の方で、PCR検査を受けることになった場合は、速やかに園に電話連絡をお願いいたします。検査に至った状況を電話で確認させていただきます。

2. かぜ症状がある場合の登園について

発熱(37.5℃以上)がある場合は、解熱後24時間経過しないと登園できません。かぜ症状(咳や緑色の鼻水)がある場合は、受診後の登園をお願いいたします。登園の許可が出ている場合でも、お子さんの体調が悪いと判断した場合は、お迎えのご連絡させていただきますのでご了承下さい。

 発熱時の対処法について

今年は、高熱が数日続き、いったん熱が下がっても、再び上がってしまい、数日間体調を崩すお子さんが多いです。普段のお子さんの平熱を把握し、急な発熱にも慌てず対応しましょう。

① 手足が冷たい時は、冷やさない

寒気を感じている時や、手足が冷たい時は、熱が上がりきっていない状態です。まずは、体を温めましょう。

② 熱が上がりきり、体が暖かくなった

太い動脈の通る、首やわきの下、股の付け根を冷やしましょう。

③ 水分補給・食事について

のど越しがよく、消化のいい食事や子ども用イオン水等で水分補給しましょう。

防災週間(8月30日~9月5日)

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- 子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
(薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など)
- 踏み台になる物はベランダに置かない
- コンセントなどをいたずらできないようにする
- 遊び食べに注意する(食べ物が喉に詰まることがある)
- 浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する

